

# 記入例 (単独申請)

令和2年5月●●日

東京都知事 殿

◆所在地：印鑑証明書の住所と一致  
 ◆商店街名：定款又は会則と一致  
 (通称名・略称は使用しないこと)  
 ◆代表者：印鑑証明書の氏名と一致  
 (旧漢字等の区別も明確に)

所在地  
 商店街名  
 代表者

新宿区西新宿2-8-1  
 都庁商店街  
 会長 東京 太郎



【法人】印鑑証明書の印  
 【任意団体】代表者個人の印鑑証明書の印

東京都商店街新型コロナウイルス感染症緊急対策奨励金

標記の  
交付事業

(1)加盟店舗数  
 商店街区内の店舗のうち、正会員、準会員等になっている店舗数を記載

都商店街新型コロナウイルス感染症緊急対策奨励金

## 1 申請

(2)(3)該当する項目(□)にチェック(✓)

- (1) 加盟店舗数 200店舗
- (2) 取組内容  
 加盟店舗への休業、更なる時間短縮営業の協力依頼  自主休業日の状況確認  
 広報媒体による休業告知  その他の商店街の状況を踏まえた取組
- (3) 自主休業実施日  
 4月25日  4月26日  4月29日  5月2日  
 5月3日  5月4日  5月5日  5月6日 計 8日

合計日数を記載

## (4) 申請金額

金額	日数	合計金額
50万円	8日	400万円

(4) 申請金額  
 自主休業日数、合計金額を記入

## 2 取組報告

(1)~(3)該当する項目(□)にチェック(✓)※複数選択可

- (1) 加盟店舗への休業等の依頼方法 依頼日 (4/24、4/28、5/1) ※依頼した全ての日を記入  
 チラシ配布  メール  電話  その他 ( )
- (2) 休業告知手段  ホームページ  ポスター  看板  その他 ( )
- (3) 自主休業日の状況確認  巡回  その他 ( )
- (4) その他の商店街の状況を踏まえた取組 ( )

各日の休業店舗数等を記載

## (5) 休業店舗数

実施日	休業店舗数	時短店舗数
4/25	100	40
4/26	100	50
4/29	100	50

実施日	休業店舗数	時短店舗数
5/2	120	60
5/3	130	50
5/4	140	50

実施日	休業店舗数	時短店舗数
5/5	150	30
5/6	160	30

## (6) 休業日の商店街の状況

具体的に  
記載

(例) 4/25~5/6 まで医療機関、薬局を除く店舗で一斉休業や時間短縮営業を行い、通常と比べると〇割来街者が減少した。

## 3 本申請についての連絡先等

担当者の氏名、連絡先等を記載

担当者名	東京 次郎			
連絡先	住所	〒163-8001 東京都新宿区西新宿 2-8-1		
	電話番号	03-〇〇〇〇-〇〇〇〇	FAX 番号	03-〇〇〇〇-〇〇〇〇
	メールアドレス	〇〇〇〇@tokyo@member.metro.tokyo.jp		